

平成27年 広島県鉱工業生産・出荷・在庫指数（速報）

広島県の鉱工業生産・出荷・在庫指数(平成22年平均=100)について、平成27年の動きを速報として取りまとめた。

1 概況

～ 生産・出荷は4年連続上昇、在庫は3年ぶりに低下～

- 平成27年の鉱工業指数は、生産(前年比3.3%)・出荷(前年比3.0%)ともに前年比は上昇したが、在庫(前年比▲5.5%)は低下した。
- 四半期でみると、生産・出荷は100.0台で推移し、在庫はIV期以外110.0を超えている。
 《生産》Ⅰ期…107.2, Ⅱ期…108.9, Ⅲ期…107.8, Ⅳ期…108.0
 《出荷》Ⅰ期…102.3, Ⅱ期…105.3, Ⅲ期…106.6, Ⅳ期…105.7
 《在庫》Ⅰ期…122.3, Ⅱ期…124.3, Ⅲ期…112.4, Ⅳ期…106.5

(1) 生産

- ・生産指数は108.0, 前年比3.3%上昇(4年連続)。
- ・業種別にみると、前年比では、輸送機械工業, 電子部品・デバイス工業, 電気・情報通信機械工業など7業種で上昇, 一般機械工業(総合), プラスチック製品工業, 木材・木製品工業など11業種で低下。

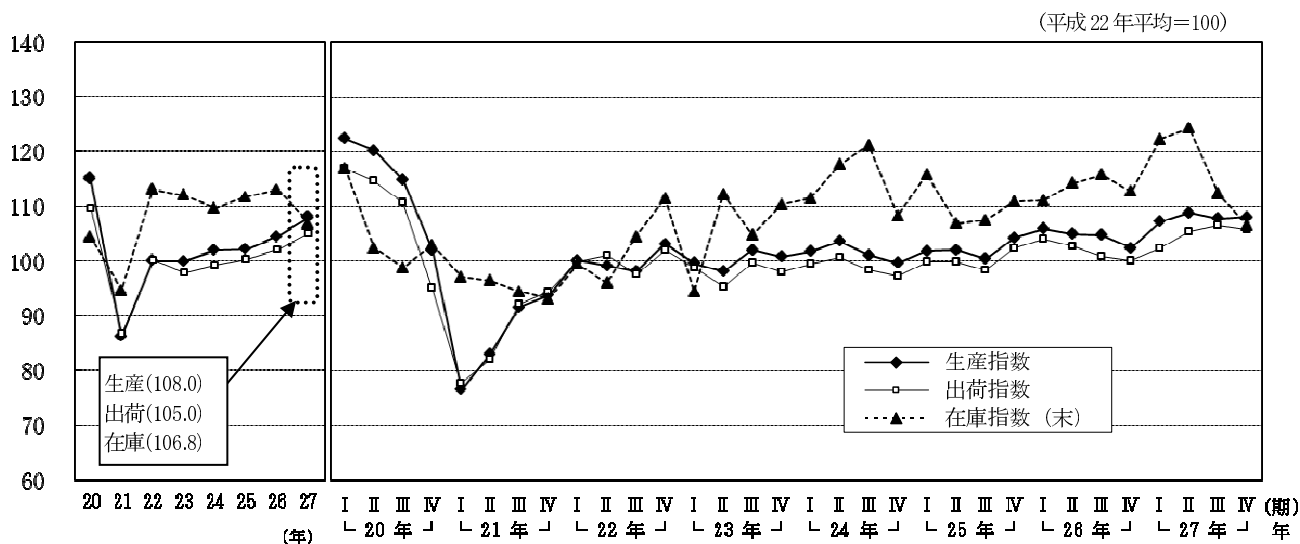
(2) 出荷

- ・出荷指数は105.0, 前年比3.0%上昇(4年連続)。
- ・業種別にみると、前年比では、輸送機械工業, 電子部品・デバイス工業, 非鉄金属工業など7業種で上昇, 食料品・たばこ工業は横ばい, 一般機械工業(総合), 鉄鋼業, プラスチック製品工業など10業種で低下。

(3) 在庫

- ・在庫指数は106.8, 前年比▲5.5%低下(3年ぶり)。
- ・業種別にみると、前年比では、その他製品工業, 鉄鋼業, 電気機械工業(総合)など10業種で上昇, 鉱業は横ばい, 輸送機械工業, 一般機械工業(総合), 繊維工業など6業種で低下。

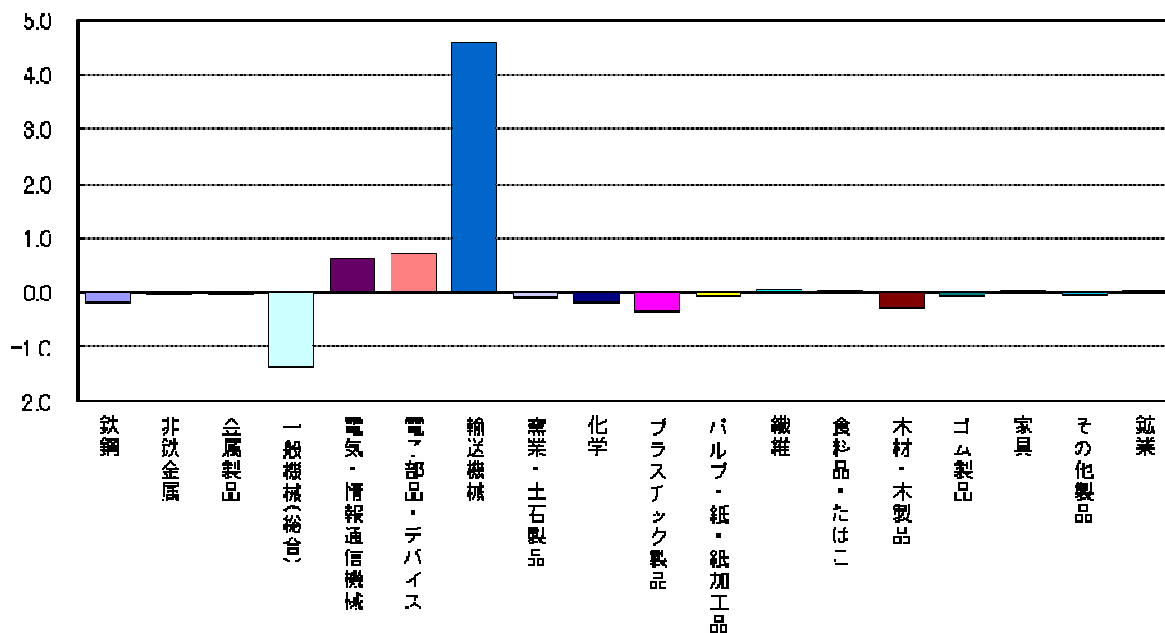
鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）



2 生産の業種別動向（寄与度順）

上昇した主な業種	前年比	上昇した主な品目
輸送機械工業	13.5%	普通自動車, ディーゼルエンジン, シャシー及び車体部品
電子部品・デバイス工業	12.7%	半導体集積回路, モス型半導体集積回路(CCD), モス型半導体集積回路(メモリ)
電気・情報通信機械工業	13.2%	電気計器, 自動車用電気照明器具, 開閉制御装置
低下した主な業種	前年比	低下した主な品目
一般機械工業(総合)	▲7.4%	ショベル系掘削機, ボイラの部品, プレス用金型
プラスチック製品工業	▲5.1%	光学フィルム, 容器, 日用品・雑貨
木材・木製品工業	▲16.1%	特殊合板, 製材品, パーティクルボード

(%) 業種別前年比寄与度(生産)



3 主要業種の生産動向（左側が平成26年分，右側が平成27年分）

(1) 鉄鋼業（生産指数 94.8 → 92.3）

- 生産指数は，前年比 ▲2.6%低下（3年連続）。
- 低下した主な品目は，特殊鋼熱間圧延鋼材，鋼半製品，特殊鋼熱間鋼管。

(2) 一般機械工業（総合）（生産指数 125.7 → 116.4）

- 生産指数は，前年比 ▲7.4%低下（2年ぶり）。
- 低下した主な品目は，ショベル系掘削機，ボイラの部品，プレス用金型。

(3) 電気機械工業（総合）（生産指数 86.2 → 97.4）

- 生産指数は，前年比 13.0%上昇（2年連続）。
- 上昇した主な品目は，半導体集積回路（電デバ），電気計器（電気・情報），自動車用電気照明器具（電気・情報）。

(4) 自動車部門（生産指数 112.5 → 126.9）

- 生産指数は，前年比 12.8%上昇（4年連続）。
- 上昇した主な品目は，普通自動車，ディーゼルエンジン，シャシー及び車体部品。

確報については，平成28年8月頃に県ホームページ等で公表予定